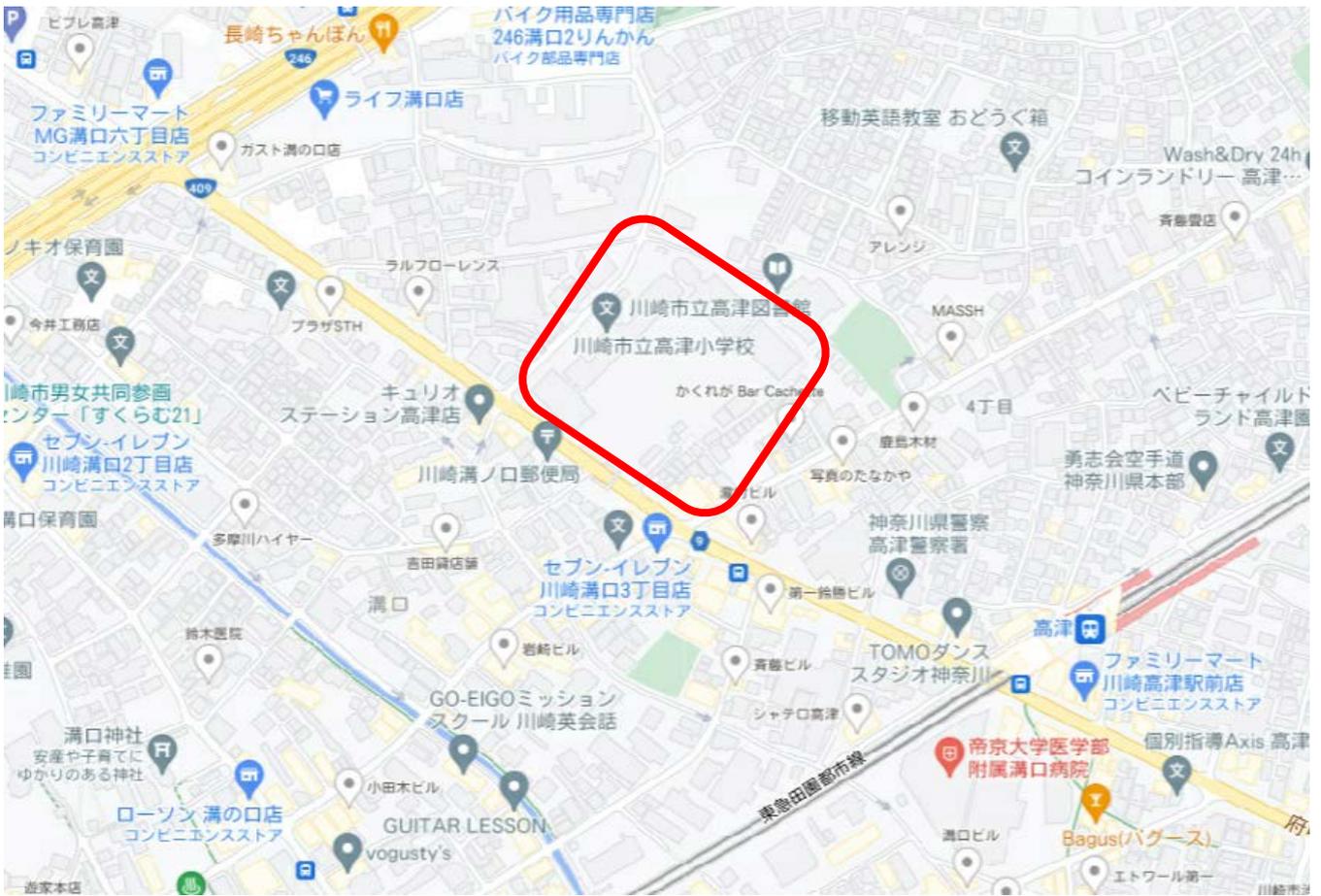


第 42 回 九 都 県 市 合 同 防 災 訓 練 川 崎 市 会 場 の 訓 練 概 要

都市名 川崎市

訓練目的	川崎市直下型地震等の地震災害の発生に備え、自助・共助・公助の理念に基づき、市民、自主防災組織、企業、市及び関係行政機関等が迅速な初動活動と災害応急対策を確立するとともに、市民の防災意識の高揚及び地域防災力の強化を図る。特に、今回は新たに導入した防災システムを活用し避難所運営訓練等を行うことで、災害対応の見える化を行う。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から感染症対策の徹底を図り、実際の発災時を想定した「より実践的」な総合防災訓練を目指す。
日 時	11月14日（日） 9時00分から12時00分
会 場	川崎市立高津小学校（川崎市高津区溝口4-19-1） 川崎市中央卸売市場北部市場（川崎市宮前区水沢1-1-1）
規 模	救出救護訓練 : 消防主体で実施 避難所等設置・運営訓練 : 市職員等で実施 救援物資緊急輸送訓練 : 市職員及び協定締結業者等と実施 (全ての訓練については一般参加及び一般観覧不可)
想定地震	令和3年11月14日（日）8時30分。川崎市直下を震源とするマグニチュード7.3（最大震度7）の地震が発生。 ※別途救出救護訓練、避難所等設置・運営訓練では大型台風が川崎市を通過する見込みであり、洪水発生危険がせまる状況であることも想定。
訓練項目	◆ 救出救護訓練 ◆ 避難所等設置・運営訓練 ◆ 救援物資緊急輸送訓練 ◆ 情報受伝達訓練
訓練の特徴	◆ 風水害被害を想定した救出救助訓練の実施 ◆ コロナ禍における複合災害を見据えた実動を想定した避難所設置訓練の実施 ◆ 防災活動拠点から区活動拠点を経由した物資輸送の実践確認及び課題の抽出を行う救援物資輸送・受入訓練の実施 ◆ 新しく導入した防災システムを活用した情報受伝達訓練の実施
問い合わせ先	川崎市役所総務企画局危機管理室 電話 044-200-2820



田園都市線 高津駅から徒歩約10分